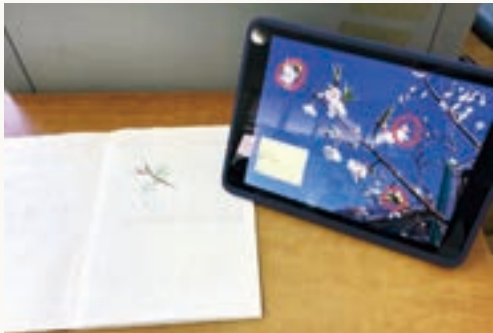


タブレットを使った学習



タブレットで撮影した写真をスケッチ

4年生の理科の学習で、桜の花や枝を撮影してタブレットに映しました。特徴をとらえてノートにスケッチするように映します。テレビに映すこともできますが、一人一人のタブレットに画面配信することで、特に注意して観察してほしいところにマーキングしたものを手元の画像で見ることができると、詳しくスケッチすることができました。

タイムラプスで雲の動きを録画

5年生の理科の学習で、【雲と天気の変化】を学習しました。雲の量や動きが天気の変化と関係していることや、天気の「晴れ」「くもり」の見分け方、気象情報について、雲画像などから読み取って確認します。今までは目視で確認していた雲の動きをタブレットのタイムラプス機能で撮影して観察しました。

タイムラプスとは「低速度撮影」「微速度撮影」と呼ばれる数秒に1コマずつ撮影したものをつなげて再生すること



で、コマ送り動画のように見える撮影方法です。雲の動き方を撮影するため、タブレットを窓際においてタイムラプスで撮影すると、30秒程度の長さに編集されて記録されます。

←QRコードを読み込み、雲の動きの映像を見ることができます。>



報道委員会子ども新聞づくり

児童会の報道委員会では、高学年の子どもたちが学校の子ども新聞づくりをしています。今までは取材をして記事を清書していましたが、今年度からは分担して取材内容をタブレットにまとめています。その取材記事を委員会活動のときに持ち寄って編集会議を開き、集まった記事の小見出しを考えます。レイアウトも考えて一つの新聞に仕上げます。

写真撮影や原稿もタブレット一台で済ませることが出来ます。よりよい子ども新聞を作るために頑張っています。

